

学 校 長  
校 長 代 理

教 育 長

## 9 月 1 日以降の市立学校の段階的な教育活動の再開について（通知）

令和 3 年 8 月 23 日付 教小企第 1955 号「爆発的な感染拡大に伴う市立学校の段階的な教育活動の再開について（通知）」及び令和 3 年 8 月 24 日付 教小企第 1981 号「市立学校の段階的な教育活動の再開について（通知）」にて通知した内容を一部変更します。

### 次に示す事項は、本通知に基づき対応をお願いします。

なお、今後、国または県から対応等の要請があった場合や、感染状況等により、学校における措置等を急に変更する必要がある場合も考えられますのでご理解ください。

心のケアについては、学級担任や児童支援・生徒指導専任教諭、養護教諭等を中心としたきめ細かな健康観察や健康相談、教育相談の実施等により児童生徒等の状況を的確に把握し、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー等による支援を行うなど、適切に取り組んでください。その際、児童生徒に自殺を企図する兆候が見られた場合には、特定の教職員で抱え込まず学校全体で共有し、保護者、医療機関等と連携しながら組織的に対応するようにしてください。

### 1 分散登校の実施について

神奈川県教育委員会からの通知を受け、次のとおり分散登校を実施します。

#### （１）小学校、中学校、義務教育学校

令和 3 年 9 月 1 日（水）～ 9 月 13 日（月） 分散登校、短時間の授業

※給食の提供は 9 月 2 日（木）からとします。（9 月 1 日（水）はありません。）

9 月 2 日以降は、給食・昼食をとらせてから下校させてください。

ア 原則、1 つの学級を 2 つのグループに分ける分散登校を実施します。

これまで準備してきた短縮授業を分散して行います。

イ 座席配置では、可能な限り距離を確保し（1～2メートル程度）、対面とならないような形とすることとし、1 つのグループの人数はこの座席配置を踏まえた人数としてください。1 つの教室で過ごす児童数を平常時の概ね半分とします。

ウ グループごとに登校日を 1 日おきに設定することとします。ただし、登校しないグループの児童生徒の中にも緊急受入れを必要とする場合も想定されるため、その場合、当該児童生徒は毎日登校（給食を含む）するなど、各学校の状況に応じて対応してく

ださい。なお、1つの教室については、分散登校の趣旨を踏まえ、児童生徒数が密集することがないようにご配慮ください。

エ 授業については、1単位時間を5分～10分程度短縮して換気の頻度を増やすことを想定していますが、授業をカットするなど、各学校の実情に応じで行ってください。

学校の状況に応じて、14時30分より早く終了することは構いませんが、キッズクラブ・児童クラブ（学童）・はまっ子（特支）は開所時間の前倒しは行わないため、対象児童生徒は14時30分まで学校で緊急受入れをお願いします。

オ 「子どもの社会的スキル横浜プログラム（Y-P）」の活用などにより、児童生徒の心のケアや仲間との関係づくりなどに資する取組を行うことも大切です。感染予防に配慮した「学校再開スタートプログラム」等、積極的に活用してください。

カ 通級指導教室については、9月13日まで、通級による指導（巡回指導を含む）を中止とします。通級指導教室（設置校）は、指導再開までの間に考えられる児童生徒への配慮事項等を在籍校に伝える、家庭で取り組むことなどを保護者や児童生徒に助言するなど、必要に応じて電話等による支援を行ってください。

## 分散登校の例

活動単位は学級単位とします。9/1は時間差にて登校するなどし、心身の健康観察を行います。また、9/13までのスケジュールを説明します。さらに一人一台端末を持ち帰るにあたっての取扱いを確認し、持ち帰らせます。給食はありません。

翌日からは、登校するグループと、登校しないグループを1日ごと交代します。登校するグループは教室で給食を喫食します。緊急受入れの児童は学級で学習するなどします。

8/30(月)		8/31(火)		9/1(水)		9/2(木)		9/3(金)	
臨時休業		臨時休業		A グループ	B グループ	A グループ	B グループ	A グループ	B グループ
				午前に 登校	午後に 登校	教 室 で の学習	家庭で の学習	家庭で の学習	教 室 で の学習
				給食なしで下校		給食あり			給食あり
9/6(月)		9/7(火)		9/8(水)		9/9(木)		9/10(金)	
A グループ	B グループ	A グループ	B グループ	A グループ	B グループ	A グループ	B グループ	A グループ	B グループ
教 室 で の学習	家庭で の学習	家庭で の学習	教 室 で の学習	教 室 で の学習	家庭で の学習	家庭で の学習	教 室 で の学習	教 室 で の学習	家庭で の学習
給食あり			給食あり	給食あり			給食あり	給食あり	
9/13(月)									
A グループ	B グループ								
家 庭 で の学習	教 室 で の学習								
	給食あり								

## (2) 高等学校及び附属中学校

令和3年9月1日(水)～9月13日(月) 時差通学・短縮授業・分散登校の実施

登校する生徒数を半数程度とする分散登校を実施します。

分散登校の実施にあたり、登校する生徒については、朝の時差通学を徹底するとともに、下校時の混雑回避を図るため、授業については、短縮授業として、全日制課程は「40分×6コマ」、定時制課程は「40分×4コマ」での授業実施を基本とします。

分散登校の方法については、学校及び生徒の実情等を踏まえ、各校にて設定をします。

また、登校しない日については、オンラインを活用すること等により学びを継続できるようにお願いします。

## (3) 特別支援学校

令和3年9月1日(水)～9月10日(金)

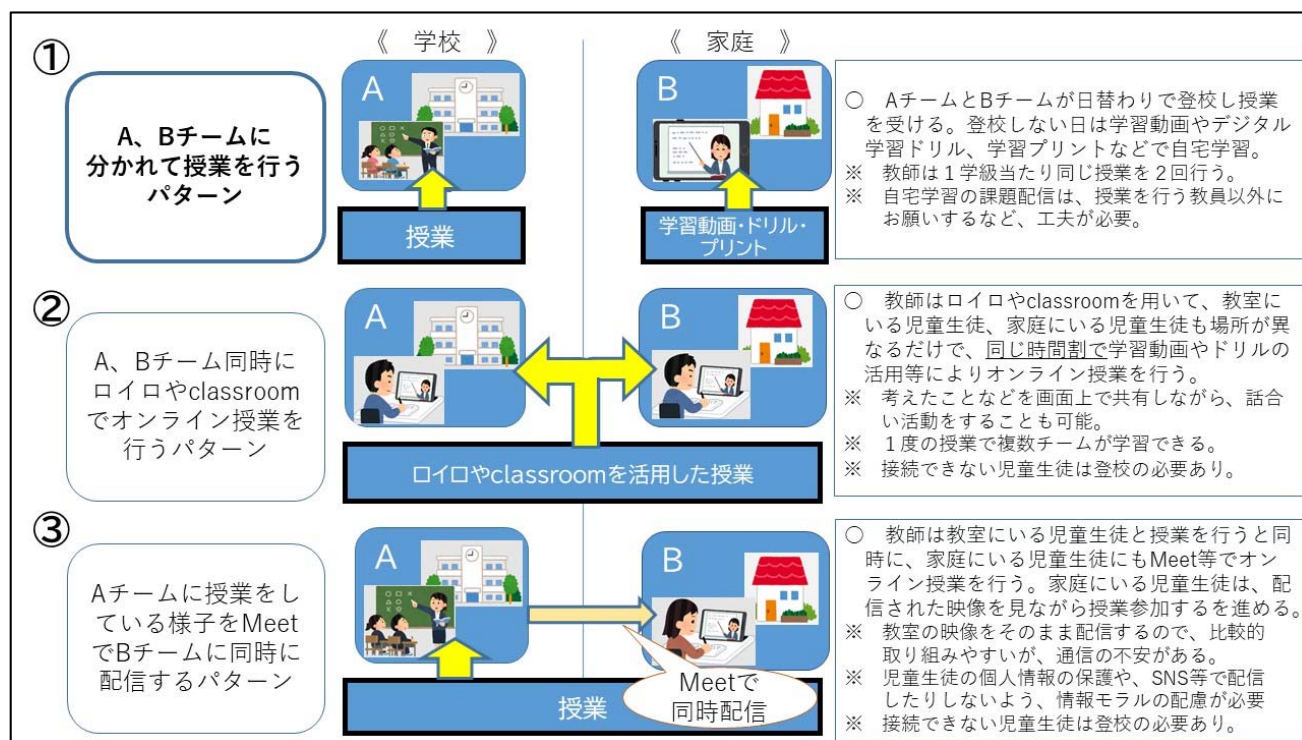
- ※ 在籍する幼児児童生徒数や教室の使用状況、スクールバスの乗車状況など各学校の実情を踏まえ、短縮授業や時差通学、分散登校など必要に応じて対応をお願いします。
- ※ 給食の提供は各校の実状に合わせて、実施してください。
- ※ 分散登校を実施する場合はあわせて緊急受入れへの対応（給食含む）もお願いします。その場合、あくまでも「緊急の措置」であることを保護者と各学校は十分に確認した上で実施してください。
- ※ 訪問籍については、保護者と十分に相談し再開してください。訪問する際には、毎日の検温など教職員は健康管理に十分配慮してください。
- ※ 分教室、院内学級等については、施設管理者と十分に協議し再開してください。

## 2 分散登校期間のオンラインを活用した学習について

### (1) 学校や児童生徒の状況に応じた学習

今回の分散登校では、学校で授業を行うとともに、印刷物の配付やオンライン配信によって家庭学習用の課題を配ることが基本的な対応となると考えられます(下図の具体例①)。一方、学校での授業・家庭での学習支援・感染回避による欠席の児童生徒への対応など、教職員の負担が増えることが予想されることや、9月1日に児童生徒が端末を持ち帰ることで市民や保護者のオンライン授業に対する期待が高まることを踏まえ、オンラインを活用した授業を行うことも可能とします。オンライン授業を実施する場合は、通信環境や教職員の準備の状況を考慮の上、最初から完全な授業を求めるのではなく、授業中に児童生徒と一緒にできることをひとつずつ増やしていくような取組を進めてください。以下の具体例を参考にしながら、学校の状況に応じて、学習に取り組んでください。

### (2) 具体例



### (3) 端末持ち帰りについて

児童生徒の端末を持ち出しができるよう8月25日(水)に遠隔で設定変更の配信を行いました。8月30日までに充電を開始してください。

小学校及び特別支援学校のiPadにおいては、電源を入れるとインターネットに自動接続し、翌日には設定が反映されますので、8月30日までに電源が入っているかを確認しておいてください。(スリープ状態でも設定は反映されます。)

中学校のChromebookにおいては、学校に配布したアカウントでログインすることで、設定が反映されます。(教員、児童生徒いずれのアカウントも可)

下記項目の詳細については、別途通知します。

**ア 事前準備（端末の設定確認、家庭への配付資料）（～8/31）**

児童生徒に伝える持ち帰りルールと注意点を確認します。

別途例示する家庭のネットワーク接続手順や家庭向け FAQ など、家庭への配付資料を準備します。

**イ 端末貸与（9/1）**

児童生徒に端末を貸与します。必要な家庭には、電源アダプタを充電保管庫から取り外し、貸与してください。

**ウ ネットワーク**

就学援助家庭でインターネットがないご家庭が貸し出しの対象です。これまで開通させていた3台に加え、配当台数全てを9月1日以降開通させます。貸与する場合には、事前に充電しておいてください。モバイルルーターは、今回全校でのオンライン授業対応となるため、不足分の学校間での調整はできません。配当台数の中で貸与をお願いします。

なお、家庭に通信環境がなく、オンライン授業を含む家庭での学習が困難な場合には、教室での学習とする等、学校事情に応じご対応ください。

**エ フィルタリングの注意点**

iPad を貸与する際には、インターネット閲覧は、ロイロノートの Web フィルタリング（Web カード利用）を適切に利用するよう周知してください。（詳細は、教小企第763号「ロイロノート・スクールの Web フィルタリング機能利用について（通知）」参照）

**（４）配慮事項**

ア 今回は、必ずオンライン授業（具体例②、③）に取り組むということではありません。また、取り組む場合においても、教員が一人に対応するのではなく、学年単位で進めるなど、教員の過度の負担にならないような配慮が必要です。学校の状況や、ICT の取組状況を踏まえ、教職員にとって無理のない方法を選択してください。

イ 家庭学習を出す場合、教育委員会で作成した学習動画やデジタル学習ドリルも活用することが可能です（『ロイロノート・スクール』を活用した学習動画パッケージの配信について」令和3年5月26日付 教課程第154号通知参照）。また、教職員一人ひとりに株式会社 LoiLo から「ロイロノート・スクール 教科別活用本」が配送されていることと思いますので、ご活用ください（『ロイロノート・スクール 教科別活用本』の送付について」令和3年8月18日付 教課程第290号通知参照）。

ウ オンライン授業を行う場合には、1単位時間を工夫するなど、端末の基本操作や確認なども含めて、余裕をもって進めてください。オンライン授業を行う場合の進め方の例については YCAN の教育課程推進室 web ページに令和3年8月27日に掲載予定ですのでご参照ください。

教育課程推進室 web ページ <http://inwl.office.ycan/b/ky/kyoikukatei/giga/>

エ 具体例③を行う場合、個人情報の保護や、SNS に配信したりしないよう情報モラルについて十分に指導した上で行ってください。

オ 今回のオンライン授業については、「緊急時におけるオンラインを活用した授業についての『特例の授業』」として扱います。令和3年2月19日付文部科学省通知をご参照ください。

### 3 緊急受入れについて

緊急受入れは、「市立学校の段階的な教育活動の再開について」（令和3年8月24日付教小企第1981号）、「臨時休業期間中における緊急受入れについて（補足）」（令和3年8月26日付教小企第2011号）で通知した対応を、原則として継続し、14時30分までを目途に実施してください。また、緊急受入れに参加する児童生徒は、自身の属さないグループの登校日であっても学校に登校し、原則、自分の学級で授業等に参加します。なお、この場合も当該児童生徒への給食の提供は行います。

9月1日（水）の緊急受入れの対象児童生徒は、給食がないため昼食を持参させるようにお知らせください。

実施にあたっては9月13日までの学年別に参加人数を把握するようにしてください。

特別支援学校において、分散登校を実施する場合はあわせて緊急受入れの対応（給食含む）もお願いします。また、9月1日の給食については各校の実情にあわせて提供してください。

### 4 分散登校期間中の出席の取扱いについて

分散登校の間、グループの登校日の設定によって、登校しない家庭学習の日の出席の取扱いについては、出席を要しない日として、校長が出席しなくてもよいと認めた日として、同様に「ト」書きにします。

また、小学校等において緊急事態宣言下における分散登校期間中（9月13日まで）に、「給食を食べさせたくない」等の理由により、登校日に（緊急受入れに参加する場合はその日も含め）、4日間以上連続して給食を食べない申し出があった場合は、給食費の減額対象とします。（なお、家庭学習で、緊急受入れにも参加しない日の分の給食費は減額対象です。詳細は後述します。）

中学校及び給食室改修期間中の小学校の取扱いについては別途ご連絡いたします。

つきましては、各学校で引き続き、保護者から個別の事情を伺い、丁寧に対応いただきますようお願いいたします。登校しない日に緊急受入れに参加し、学級で生活している児童生徒についても「ト」書きとしてください。

【例】9月2日（木）A児

オンライン等家庭学習の日だが緊急受入れに参加…「ト」書き

### 5 部活動について

#### （1）中学校・附属中学校（小学校の特設クラブも準じる）

部活動は原則中止とします。

9月12日（日）までに開催される県・関東・全国大会等の上位大会等及びそれにつながる予選会等に出場する部活動については、週3日（土日含む、どちらか一日）で90分の

活動を上限とします。活動する際には、大会に出場する部員のみにするなど、人数を最小限にします。また、指導者はマスクの着用を徹底してください。(詳細は令和3年8月24日付 教小企第1981号「市立学校の段階的な教育活動の再開について(通知)」のとおり)

分散登校の趣旨を踏まえ、活動する部活動の部員は、原則として同じ分散登校のグループに割り振り、平日に部活動のためだけに登校することがないようにしてください。

活動場所についても、例えば音楽室ではなく体育館を活用したり、屋外の広い場所で活動したりするなど、十分な換気と距離が確保できる場所で活動してください。

また、教育活動を学級単位に制限していること意識して、部活動を実施する配慮をお願いします。

## (2) 高等学校(高校教育課)

部活動は原則中止とします。

ただし、9月12日(日)までに関東・全国大会に繋がる大会等がある部活動については、学校長の判断により実施可とします。

その際の活動時間(準備・片付けを含む)は、平日90分程度、土日3時間程度、週4日(土日どちらか1日を含むことも可)を上限とします。

なお、平日に実施する場合においても、分散登校している生徒のみとし、17時までには生徒が下校しているようにしてください。

活動する際には、大会に出場する部員のみにするなど、人数を最小限にします。また、指導者はマスクの着用を徹底してください。(詳細は令和3年8月24日付 教小企第1981号「市立学校の段階的な教育活動の再開について(通知)」のとおり)

## (3) 特別支援学校

中学部は中学校に、高等部は高等学校における取扱いに準じるものとし、生徒の障害の状態等に合わせて、必要に応じて活動の短縮を行うなど、より一層の感染防止対策を講じてください。

### 【部活動による集団感染の事例】

ア A高等学校では、7月24日から26日にかけて生徒8人の陽性者が判明しましたが、この時点で特定の学年、学級や部活動に集中していませんでした。後日、新たに生徒5人、教職員1人の感染が判明した結果、同じ部活動(バスケットボール部)の陽性者が5人となり、集団感染と認定されました。8月9日まで全校生徒の活動中止期間としました。

イ B中学校では、部活動に所属する1人が感染し、同じ部内の全員が濃厚接触者と認定されました。集団検査等の結果、部員4人の感染が判明し、集団感染と認定されました。学校は陽性者が判明した、7月26日から8月5日まで当該部活動(バレーボール部)を停止しました。

ウ C中学校では、部活動の顧問の教職員1人が感染し、数日後に部員6人の陽性が判明し、集団感染と認定されました。8月5日から8月14日(学校閉庁日)まで当該部活動(吹奏楽部)を停止としました。

各学校では、これまでも部活動等の感染防止対策の強化・徹底に取り組んでいただいているところですが、上記の事例にもありますとおり、屋内での練習や室内での部活動に付随する場面（部活動前後での集団での飲食、更衣室等の一斉利用等）での不十分な対策により感染が拡大していると思われる事例が発生しています。

特に、身体的接触を伴う活動、近距離でのマスクを外しての活動・会話、用具の不必要な使いまわしなど、感染リスクの高い活動等がないよう、改めて活動方法を見直し、工夫していただくとともに、屋内の練習では換気の悪い空間とならないよう換気設備を適切に運転することや定期的に窓を開け外気を取り入れる等の十分な換気を行うなど、一層の感染症対策に取り組んでいただくようお願いします。

## 6 小学校等での給食について

※中学校及び給食室改修期間中の小学校等の取扱いについては別途ご連絡いたします。

### (1) 感染症対策について

分散登校実施中も、8月24日付 教小企第1981号に記載した感染症対策を徹底してください。

### (2) 給食用物資（基準献立）について

#### ア 9月1日（給食なし）使用物資

今後納品される物資は、一括で納品を停止します（学校での対応は不要）。

納品済みの物資は、回収しませんので、今後の給食で使用するよう御調整ください。

#### イ 9月2日～3日使用物資

現在の発注量通りに納品します。分散登校及び緊急受入れの状況により余剰となる物資について、保存が可能なものはできる限り今後の給食で使用するよう御調整ください。（本通知後、タイミングによりeQちゃんシステム上で実施人員等を変更できる状態となる場合がありますが、1日、2日、3日については決して変更しないでください。）

#### ウ 9月6日～13日使用物資

各校にて、緊急受入れ参加者数を含めた実施人員（必要数量）を、eQちゃんシステムにて入力してください。通常の変更期限（例：実施人員については使用日の4営業日（中3日）前の午前11時）までに入力された数量を納品します。

\*以上ア～ウのほか、分散登校実施中に独自献立を予定している学校については、物資のキャンセルや数量変更等、8月の臨時休業と同様に適宜対応をお願いします。

### (3) 給食実施回数と給食費（小学校・義務教育学校・特別支援学校）について

全市的に基準献立が中止となる9月1日は、給食実施回数に含めた上で、給食費を減額することとします（特別支援学校で給食を実施する場合を除く）。また、9月2日～13日は、給食実施回数に含めた上で、分散登校により家庭学習となる（緊急受入れも参加しない）児童について日数分の給食費を減額します。

減額に関する具体的手続きについては後日改めて通知します。



#### (4) 給食当番について

分散登校により、グループごとに給食当番を設ける必要があるため、給食当番の白衣が不足することが想定されます。予備の白衣を加えても不足する場合は、下記①～③のとおり、エプロン等の代替品も可としますので、清潔なものを着用することとしてください。

- ① 白衣に類するもの（エプロン、清潔なシャツなど、給食当番時のみ着用するもの）
- ② 帽子に類するもの（三角巾、バンダナなど、頭と髪を覆うもの）
- ③ マスク

#### (5) アレルギー対応について

分散登校及び緊急受入れにより、日ごとに登校する児童生徒が入れ替わりますので、アレルギー対応が必要な児童生徒の登校予定の把握と、担任、栄養士、調理員を始めとする関係者での情報共有を確実に行ってください。

### 7 教職員の勤務について

教職員の自宅勤務については、令和3年8月24日 教労第1009号等により、出勤者の7割削減を目指し、学校運営に支障のない範囲で人の移動と接触機会を抑制する体制を検討するよう、通知しているところですが、今回の分散登校の実施に伴い、各学校において児童生徒の密集を避けるための体制確保等、緊急時の学校運営を最優先に取り組んでください。

### 8 児童生徒指導の充実について

#### (1) 心と身体のケア

学級担任・養護教諭等を中心としたきめ細かな健康観察等から児童生徒の状況を的確に把握し、健康相談等の実施や児童支援・生徒指導専任教諭・カウンセラー・スクールソーシャルワーカー等による教育相談等の支援を行うなど、心の健康問題にも適切に対応してください。

「児童生徒が現在の自らの心と体の様子を知り、自らの心と体を守っていくこと」や「教職員が現在の児童生徒の心と体の様子を知り、今後の支援に生かしていくこと」を目的とした『心とからだの健康アンケート』については、分散登校の期間を活用して確実な実施をお願いします。また、学校の実情に合わせて、カウンセラーによる教職員向けの心理教育を行ってください。

（参考資料）

※令和2年5月11日発出 教人児第274号 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う  
カウンセラー等の自宅勤務の取り扱い及び学校再開に向けたこころのケアについて（通知）

※令和2年5月26日発出 教人児第371号 学校再開時におけるこころのケアについて（通知）

## (2) 子どもの社会的スキル横浜プログラムの活用

感染状況の悪化や日常の学校生活が送れないことへの不安を抱える子どもたちの「心のケア」や「仲間との関係づくり」に注目して「子どもの社会的スキル横浜プログラム」「学校再開スタートプログラム」をもとに『学校再開スタートプログラム 2021』を再編しました。感染症予防に配慮しつつ、学校再開直後から実践できるようになっています。コロナ禍にあっても、子どもたちを支える「あたたかい学級・学校づくり」のために、活用の推進をお願いします。

(参考資料)

※令和2年5月20日発出教人児第368号『学校再開スタートプログラム』の活用について(通知)

※「学校再開スタートプログラム 2021」は、別途発出予定です。

## (3) いじめ、偏見、差別の防止

新型コロナウイルス感染症への感染は誰にでも生じうるものであり、感染者やその家族等に対する差別的な取扱いや誹謗中傷など、差別や偏見につながるような行為は、決して許されることではありません。感染拡大が危機的な状況になり、感染のリスクが自分の身に迫ったときほど、偏見や差別は起きやすいと考えます。新型コロナウイルス感染症に感染する、濃厚接触者となる、感染不安により欠席する、家庭の状況により緊急受け入れを選択する、ワクチン接種の有無など、児童生徒がおかれる状況は様々です。引き続き、各学校においては新型コロナウイルス感染症に関する確かな情報をもとに、発達段階に応じた指導を行うなど、偏見や差別が生じないように十分配慮していただくようお願いします。

(参考資料)

- 新型コロナウイルス“差別・偏見をなくそうプロジェクト”教材等の利用について

URL : <http://www.hokenkai.or.jp/> (日本学校保健会 Web サイト)

- 子供の SOS の相談窓口

URL : [https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/seitoshidou/06112210.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/06112210.htm)